



2学期の教育活動を振り返る！

令和元年も残すところ1週間余り…、いよいよ2学期の終業式を迎えました。本当に早いもので、8月28日から始まった2学期も本日で終わります。4か月近い学校生活でしたが、「本年度の重点目標」に沿って、この2学期の教育活動を振り返ってみたいと思います。



まず、(1)「基礎・基本を大切にし、確かな学力を育もう」については「キッズデイズ」、そして「おかざきっ子展」、「学芸会」、「修学旅行」などの学校行事の影響からか、やや落ち着かない生活態度も見られましたが、授業では担任の話をしっかり聞き、真剣なまなざしで取り組めていました。また、2学期の教育アンケートの「授業はわかりやすく、楽しい」の項目においても、肯定的な割合が94ポイント(昨年度92ポイント)

ということで、教える側の教師、教わる側の児童、それぞれの努力の成果が見られました。

次に、(2)「礼節を重んじ、『常南の4つの心』を育もう」については、「稲刈り」や「学芸会」、「とろろご飯の会」への取り組みに、その成果が大きく発揮された気がします。特に学芸会では、学級全員の気持ちが一つになり、すばらしい作品(劇)を保護者や学区の人たちに自信を持って発表する姿が見られ、大きな感動を呼びました。



最後に、(3)「健康でたくましい体づくりを図ろう」については、初の試み「キッズデイズ」に開催された「球技大会」、また「健康かけ足」や「マラソン大会」の頑張り象徴されていました。球技大会やマラソン大会では、保護者が思わず拍手を送りたくなるほどのプレー、力走、すばらしい常南っ子の頑張りを見ることができました。

以上、私の個人的な感想・反省で十分とは言えませんが、この2学期を振り返ってみました。これまでの1・2学期(令和元年)の反省をもとに、3学期(令和2年)のスタートにあたり、一人一人がしっかり夢(目標)を持ち、また「しつけ基本3原則」(挨拶・返事・履き物を揃える)を意識した学校生活を送ってほしいと思います。

4月から12月までに「常南のヒーロー」箱に何と「878通」も投函されました。過去2年間、370通(H29)、470通(H30)という数字を見ると、その数の多さに驚かされます。「友だちの良さを認め、素敵な学級・学校にしよう」という子どもたちの気持ちが最高にうれしいです。

♥ Happy Birthday 12/24・小野里 康君 12/26・中山 譲二君 12/28・柴田 和花さん
12/31・本若 典子先生 1/1・牧 来芭さん 1/5・安藤 駿汰さん
1/5・酒井 優斗君 1/6・近藤凜太郎君